

第30回自由が丘のまち運営会議議事録

日 時 : 平成20年(2008年) 11月18日(火)

18:30~20:30

場 所 : 自由が丘会館 3階会議室

目黒区自由が丘1-29-16

出 席 者 : 別紙の通り

議 題 : 1 駅前広場整備の提言書について

2 自由が丘地区街並み形成指針の運用(案)について

3 その他

(株)ジェイ・スピリット渡邊取締役より挨拶。

◆議題・・・駅前広場整備の提言書について

※目黒区街づくり推進部自由が丘地区整備課長が駅前広場整備計画策定懇談会から区長あてに提案された提言書の内容を説明。

<質疑応答>

(委員)

・ 駅前広場整備がこの提案どおり実現すればうれしい。タクシープールは最大で何台分になるのか。日曜日の歩行者天国はどうなるのか。

→タクシー台数については、昨年区が提案した素案よりは減っているが、正確な台数は未定。歩行者天国については従前どおり車の進入を規制し、実施する。

・ 駅前広場南側にベンチを置くことは素晴らしいが、200台余りの放置自転車が他の場所に駐輪されるのではないか心配だ。整備後は重点的に取り締まってほしい。

→放置自転車対策については、関係所管と連携を図りながら実施していく。

・ カトリア通り、メイプルストリートの歩行者空間についての考え方は？

→今回は、現在の広場範囲を整備するため新たな歩道空間の確保は難しい。カトリア通りの幅員は6メートル弱と狭く、歩道幅員は最低でも2メートル必要になるため、両側に設置するのは難しい。

(委員)

・ 女神像は駅前の電話ボックス付近に置くとよいのではないか。また、駅からみて奥のみずほ銀行の店舗を区で買い取り、駐輪場を作っていただきたい。

→提言書の中でも駐輪場対策は引き続き検討事項になっている。所管にご意見を伝える。

(取締役)

→駐輪場用地の適地がないのだから、通勤通学には自転車を使用しないよう協力を求めていくしかない。女神像の位置には駅前広場の南側、駅側など様々な意見がある。タクシープールを目立たせず、もう少し近くで見られるように提案ではこの場所になっている。

(議長)

・ 一つ報告したい。これまで駅前広場で実施してきた代表的な5つのイベントは継続することが大前提。本日、駅前広場の形状が若干変わることで、今後はどう実施するか地元で検討し、数ヶ月内に決まる具体的なデザイン案に反映させるための検討会が行われた。タクシープールに舞台を置く案、まとまった広場に常設の舞台を設置する案などがあり、地元、区と相談しながら決めていく。

追って、駅前広場については1月、3月のまち運営会議で報告する。ご意見があればジェイ・スピリットに寄せてほしい。

◆議題・・・自由が丘地区街並み形成指針の運用(案)について

※卯月議長が自由が丘街並み形成委員会の運営について説明。

<質疑応答>

(委員)

- ・ 現在自由が丘の商店街内で建築中の物件に参考のためにチェックしてもらってはどうか。
→指針は強制力を持たない。協力してもらうことはよいかもしれない。

(議長)

- ・ 対象地域には広範囲の住宅地も含まれている。全て審査するのかとの質問もあったが、今のところやってみようということになっている。住宅地に対するPRが難しいのではないかと心配もある。

(委員)

- ・ 一般の住宅に対してホームページで周知しないといけないと考えている。
→自由が丘新聞への掲載、振興組合やジェイ・スピリットのホームページ上での周知を考えている。各地域でパンフレットを配布することも必要だろう。建築するためになぜこのような手続きが要るのかと思う人もいるだろう。しかし、実際にゆるやかに規制している地区はいい街並みになっている。

◆議題・・・その他

※園田高弘邸にて行われた「音楽と建築の響き合う集い」について山本委員が報告。

(議長)

- ・ 個人的見解としては、自由が丘に芸術・文化の風をもう少し持ち込みたいと考えている。大きな施設を建てるのではなく、街にある資源を活用してソフトなプログラムを先行しながら実現できたらよい。素晴らしい建築物と敷地内の緑の双方を保全できたらと思い、支援に加わった。ジェイ・スピリットからは共催の協力を得て感謝している。

(社長)

- ・ ジェイ・スピリットは引き続き支援していきたい。

(議長)

- ・ 園田邸以外にもこのような建築物があるのではないかと。田園調布や成城で行っているように、歴史ある建築物を調査するなどきっかけになればと思う。

※渡邊取締役が「音と光のページェント」について説明。